

“柏原市の未来”を考える 市民ワークショップ実施報告書



令和元年 7 月
柏原市

目 次

1	市民ワークショップの概要	
(1)	市民ワークショップの目的	1
(2)	市民ワークショップの方法	1
(3)	市民ワークショップの参加者	1
2	市民ワークショップの結果概要	
(1)	第1回市民ワークショップについて	2
【A チーム】		2
【B チーム】		3
【C チーム】		4
【D チーム】		5
(2)	第2回市民ワークショップについて	6
(3)	第3回市民ワークショップについて	7
【A チーム】		7
【B チーム】		8
【C チーム】		10
【D チーム】		11

1 市民ワークショップの概要

(1) 市民ワークショップの目的

第5次柏原市総合計画を策定するにあたり、市民をはじめとした本市に関わる様々な方の今後10年間の柏原市のまちづくりの方向性、その実現に向けた取り組み等に関するご意見をうかがい、その結果を次期計画内容の検討における参考とするために、市民ワークショップを実施しました。

(2) 市民ワークショップの方法

市民ワークショップは、全3回実施しました。各回の内容は下表のとおりです。

第1回 (6月5日)	◇チームのリーダーを決めよう ◇現実的な「柏原市の未来の姿(良くなること・悪くなること)」を検討しよう
第2回 (6月12日)	◇理想の「柏原市の未来の姿」(キャッチフレーズ)を検討しよう ◇理想の「柏原市の未来の姿」の実現に向けた取組を検討しよう
第3回 (6月19日)	◇第2回で検討した取組の中で、チームとして特に重要と考える取組を検討しよう ◇チームの検討結果を発表しよう

(3) 市民ワークショップの参加者

市民ワークショップの参加者は、広報等で公募し33名の方に参加していただきました。また、お集まりいただいた方をA~Dの4チームに分け、話し合いをしていただきました。

2 市民ワークショップの結果概要

(1) 第1回市民ワークショップについて

第1回目では、分野別の「未来カード」を使用し、“あなたが予測する”未来の柏原市で良くなること・悪くなることを検討し、現実的な「柏原市の未来の姿」をチーム内で共有しました。各チームの結果は次のとおりです。

【Aチーム】

分野	良くなる（いいところ）	悪くなる（悪いところ）
医療・健康・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ◇山に階段がつけられる ◇山を利用し知名度アップ ◇介護利用料 ◇国保健康 ◇病院が充実する 	<ul style="list-style-type: none"> ◇介護事業が減少・なくなる（3） ◇ヘルパーが外国人に ◇ボランティアが有料化 ◇市の財政悪化 ◇病院がおそまつ ◇市民病院の赤字 ◇医療・福祉は他市に比べて劣る ◇高齢化⇒国保加入者増⇒未納者増（2） ◇スポーツ施設の運営がうまくいっていない（3） ◇柏原 HP 【対策】他市との比較（2）
自然・生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ◇静かで治安が良い（4） ◇交通の便が良い（4） ◇自然環境は素晴らしい（4） ◇住みやすい ◇駅前にマンション増加 ◇ベッドタウン化 ◇山が利用される⇒公園化 ◇今後も変化しない 	<ul style="list-style-type: none"> ◇市内の道路が狭い ◇大型商業施設・商店街が少なくにぎわいが無い ◇人口減少⇒まちが疲弊
産業・就労環境	<ul style="list-style-type: none"> ◇働く場所は現在ある 【対策】商業・産業を呼び込む 	<ul style="list-style-type: none"> ◇将来就労場所があるか不安 ◇就労・産業が悪くなる ◇大型企業が少ない ◇駅前も寂れており、就労の場は減少 ◇就労環境が悪い ◇商売が難しい
教育・学び・文化	<ul style="list-style-type: none"> ◇特化した教育が進む（英語等） ◇市のHPがよくなる ◇子育て環境が良い（2） 	<ul style="list-style-type: none"> ◇施設の活用がされていない ◇建物（体育館）、広場（スポーツ）が中途半端 ◇子ども食堂が少ない ◇文化活動が少ない（音楽等） ◇子育て世代が集まりにくい ◇インパクトのある事がない
行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ◇3本の鉄道を活用した大阪のベッドタウン化 	<ul style="list-style-type: none"> ◇福祉にお金を使えていない 【対策】HP活用（2）
その他		<ul style="list-style-type: none"> ◇PR不足（2） ◇人口は減少していく（2）

【Bチーム】

分野	良くなる（いいところ）	悪くなる（悪いところ）
医療・健康・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ◇医療サービスが良い（２） ◇検診が無料（５） ◇高齢者増加⇒医療サービス良くなる 	<ul style="list-style-type: none"> ◇現在、産婦人科が少ない（７） ◇個人病院が減少
自然・生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ◇自然が多い・良い（６） ◇自然の良さは大人になるとわかる（２） ◇自然に関するイベントが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ◇現在、自然を活かせていない（５） ◇登山道等一度廃れると戻らない ◇公園が少ない ◇川が汚い ◇若者のための空間がない ◇土日をごせる場所がない ◇高齢者しかいない大きな家 ◇入居環境 ◇近所付き合いがない（２） ◇子ども会・祭りに新しい人が入りづらい（いつもいる人は同じ）
産業・就労環境	<ul style="list-style-type: none"> ◇地場産業（染色） ◇ぶどうなどの農作物 ◇大学と地場産業の連携 ◇市役所等に就職する人が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ぶどう産業がなくなる ◇染色（産業）の減少 ◇現在、産業が少ない・伸びない（３） ◇お店がなくなる ◇働く場所がない・なくなる（２） ◇若者向けの商業施設 ◇駅前などのテナント料や土地が高く、商売が難しい（２） ◇高齢化⇒経済活動しない（２）
教育・学び・文化	<ul style="list-style-type: none"> ◇子どもを連れて遊びに行ける場所がある（友達ができる） ◇古民家活用 ◇親同士の友達づくり ◇少人数（２） ◇子ども園は良いのか悪いのか 	<ul style="list-style-type: none"> ◇子どもの減少 ◇教育機関（幼稚園・小学校）が減少（３） ◇子ども園と保育料を合わせて考えると増 ◇幼稚園の枠が弱い（２） 【対策】現状を知る必要がある
行財政運営		<ul style="list-style-type: none"> ◇人口減少⇒歳入が不足⇒サービスの低下（４）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ◇柏原市は内容の濃い素晴らしいイベントが多い 【対策】かしわら広報を市民全員に配布 	<ul style="list-style-type: none"> ◇高齢者だけの世帯多い ◇空き家に住もうという人はいない ◇地域のつながり ◇駅が多い⇒人口が分散 ◇情報がないため、何がどこで開催されているかわからない（２）

【Cチーム】

分野	良くなる（いいところ）	悪くなる（悪いところ）
医療・健康・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ◇子どもの医療費免除期間が長い（3） ◇柏原病院の送迎バスが良い ◇福祉が行き届いている（2） ◇引きこもり支援がある <p>【対策】 柏原病院の産婦人科の存続</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇柏原病院の診察時間（午前・午後、曜日指定等） ◇病院の待ち時間が長い ◇産婦人科がない（2） ◇診療科目の充実（2） ◇福祉の良い点の市のPR不足（2） <p>【対策】 ひきこもり支援があることを伝える</p>
自然・生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ◇里山公園を若い人が利用（バーベキュー等）（3） ◇スーパーなど多く買い物が楽、住みやすい ◇自然多く空気がきれい ◇交通の便が良い（3） 	<ul style="list-style-type: none"> ◇空き家が多い、今後も増加（4） <p>【対策】 空き家の無料貸付</p> <p>【対策】 空き家バンク、情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇商店街がない⇒市民が市外で買い物（2） ◇公共交通がないため、里山公園に行けない（桜の時期など） ◇竹林等の放置（2）
産業・就労環境	<ul style="list-style-type: none"> ◇企業団地がある 	<ul style="list-style-type: none"> ◇商業施設少ない（3） ◇コンビニ・飲食店が少ない（2） <p>【対策】 商業施設誘致⇒就労増加（2）</p> <p>【対策】 企業団地のPR必要（2）</p> <p>【対策】 企業誘致が必要（2）</p>
教育・学び・文化	<ul style="list-style-type: none"> ◇英会話教育の指導 ◇各学校にクーラーが設置されている ◇子育て支援が充実している ◇保育所の待機児童がいない（2） 	<ul style="list-style-type: none"> ◇少子化⇒学校・幼稚園がなくなる（3） ◇府立高校がなくなる
行財政運営		<ul style="list-style-type: none"> ◇サンヒル利用 ◇柏原市を紹介する広報活動がない <p>【対策】 紙媒体でなくHP、FBなどのネット活用が必要</p>
その他	<p>【対策】 観光業者にサンヒル柏原での昼食や歴史資料館、横穴古墳をPR</p>	



【Dチーム】

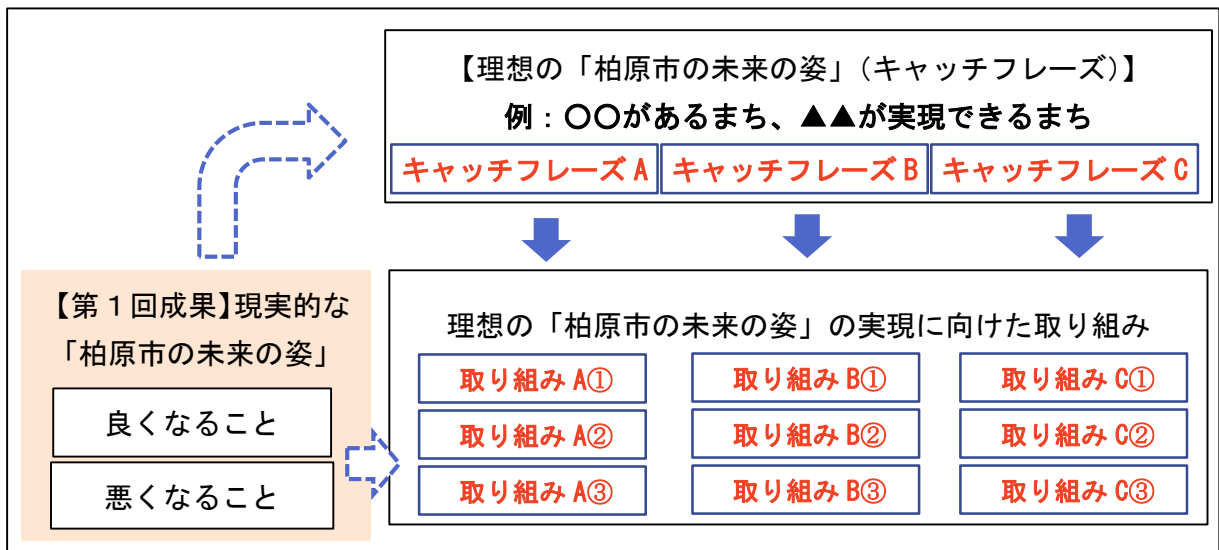
分野	良くなる（いいところ）	悪くなる（悪いところ）
医療・健康・福祉	◇ケア施設が細かくある	◇病院が終末ケアの施設化 ◇市民病院がなくなる（3） 【対策】市民病院を利用する ◇国民健康保険料が高い・高くなる（2） ◇高齢化⇒引きこもり増加⇒近所付き合いの減少、健康悪化 ◇人口減少⇒福祉サービスが低下（2） ◇生活保護世帯が増加（2）
自然・生活環境	◇自然がいっぱい、自然環境が良い（2） ◇自然を生かした施設（アスレチック等）で人が増える	◇坂道が多い ◇交通の便悪い ◇買い物に不便（2）
産業・就労環境	◇ジェイテクト ◇ナショナル自転車	◇大手企業少ない⇒経済が不安定、税収が減少 ◇産業がない ◇大きな買い物施設がない
教育・学び・文化	◇自然と歴史があるまち ◇教育大と福祉大がある ◇小中一貫校増加⇒教育が良くなる	◇少子化⇒学校（小中高）が減少・なくなる（2） ◇通学距離が長くなる ◇人口減少⇒活気がなくなる
行財政運営	◇ふるさと納税 ◇公助に頼れない⇒自助・共助がしっかりする	◇道幅狭い 【対策】道幅の拡張 ◇行政に頼れない⇒自分で対応（災害等）（2） ◇市民税高いがサービス悪い ◇議員数が多い
その他	◇歴史的資料の場所が多い	◇各施設の利用が悪い

(2) 第2回市民ワークショップについて

第1回目においてチーム内で共有した現実的な「柏原市の未来の姿」を基に、理想の「柏原市の未来の姿」を現すキーワードを付せん紙に記入して模造紙に貼り付けチーム内で発表・共有し、出てきたキーワードを組み合わせ、理想の「柏原市の未来の姿」（キャッチフレーズ）を模造紙に記入しました。

理想の「柏原市の未来の姿」を実現するための取り組みを、チーム内で発表・共有しました。（記入した内容等については次ページに記載してあります。）

～ 第2回の成果イメージ ～



(3) 第3回市民ワークショップについて

理想の「柏原市の未来の姿」(キャッチフレーズ)を実現するための取り組みを、チームごとに確認し、追加の取り組み、重要と考えられる取り組みの検討を行いました。

最後に、各チームでの検討の成果を発表していただきました。

【Aチーム】

<模造紙での記載内容>

※: キャッチフレーズ

安全で住みやすい市	医療・福祉充実
鉄道活用	教育、国際化、講演会・勉強会
防災対策 意識高める	文化
防災行政無線	まつり
自然環境よい 山と川	花火
里山公園利用	庭園つくる
住民同士のつながり 町会・自治会	ビジネスホテル
コミュニティの場 子ども～高齢者	合同会館の活用
子どもの居場所づくり	空家対策(古民家・マンション)
高齢者の生活サポート	バス充実 小さいバスも!!
子育て世帯をサポート	
行政のPR	
農産業のある市	
ぶどう続ける	
休遊地活用	
千の階段つくる	
補助金 生活できるようなサポート	
新しい農作物	
ワイン	
行政 企業 個人	

<検討の成果>

<p>○里山公園の活用、PRをもっと充実させるとよい。</p> <p>○宿泊施設がないので誘致をするのもよいのではないか。</p> <p>○防災対策として住民のつながりが重要。</p> <p>○困っている人等をまちぐるみでサポートできる住みやすい市が理想。</p> <p>○交通手段では、小さいバスを巡回させるのが良いのではないか。</p> <p>○情報発信が届いていないがコミュニティの場で情報交換できるような仕組みづくりも必要。</p>
--

【Bチーム】

<模造紙での記載内容>

※: キャッチフレーズ

安心・子育て
染工場等への社会見学
・自然環境を守る教育・学校
産婦人科の充実
子育ての経験交流や話のできる場所を市民の協力でいっぱい作る
小人数での授業、小学校と中学校の連携
大学と柏原市との事業を拡大（子どもと学生さんとのふれあい）
自然とともに育つ
自然
山まで2分、川まで1分、人との距離は0m 1回きってみ！柏原！
・公園利用時間の延長・行政
・登山道の整備・行政
自然とふれあう機会 子どもが、魚など外で昔の遊びなど→シルバーさん
・使い勝手の良いルールを決める・自然をもっと楽に利用・BBQ（河川敷）
・河川敷の利用・車の搬入・バーベキューなどOKする。ゴミなどの自己処理
・親水公園の利用、ほたるなど鑑賞できるようにする
河川敷 ・バーベキュー・使用後の片づけ指導・使用団体の管理（把握）・花火
堅上トレッキング ・民間
山の使い方 ・自然公園（自由度高め）→採取ツアーとかの小学校遠足で使えるような
河川敷の使い方 ・マラソン大会→行政・野球とか試合（シニアでもジュニアでも）
・BBQ（申請制？）→あるていど自由に
とりあえず大和川マップの作製
ルール・マナーを決めてバーベキューもできるように（キャンプ）→行政
3ヵ月に1回等で手作り市のような催しものなどで利用
車が簡単におりれてできるように→行政
大和川にいやされる→花いっぱいにする
自然公園（木がたくさん） ・植物・虫とふれ合える・走り回る
大和川循環バスの運行
河川敷問題（BBQとかできるようになれば）
ごみ、騒音、花火、ルール違反、自然破壊→それに対してどう対応するのか
行政、民間

ぶどうの里でつなぐ柏原
ぶどうの里 河川敷 地場産業 イベント 体操
河川敷のサイクルロード
道の駅と河川敷コラボ（食材かってBBQ、テイクアウトしてピクニック）
ドッグラン
柏原の飲食店 VS 国分の飲食店（河川敷）
ぶどうの加工品統一？ いろんなところで同じ商品売る。1つのブランドに。
道の駅 地産地消 ・新しい市役所・空き家
駐車場問題
空き店舗バンク→お店の活性化
期間限定の出張のお店を設けるスペース（PRもできる）
おじいちゃん、おばあちゃんの家へ遊びに行く
1人でも行ける場所！1人旅→集いの場、人とのふれあい
ハロウィンとか年間行事を使う
大きなスクリーンで災害時に役立てる
イベントを活発に（まつりや社会見学など…）
アンテナショップ（情報欲しい）
・イベント（各地のぶどう駅）でスタンプラリー・国分地区と柏原地区の拠点 朝も昼も夜もにぎやか
世代のつながり ・何らかの目的をもって、みんなで協力し合う。そういうプロジェクトの提案 ・世代間をつなぐコミュニティの形成
職業体験
リビエールの拠点を大きくして、サイクルリストを集める
ぶどうの駅 レンタサイクルを作ったり、MAP配布→最新！！おもしろ自転車
レシピのコンペ→良いものは商品化
手ぬぐい体操（ラジオの代わりに）→目的：年配…？
大学と柏原市をコラボした商品販売（柏原地産地消のもの）（大学内でも販売してもらう） ・京都の鴨川…？・テラス 夜の開放？
世代間 ・祭りなどの作戦会議（企画会議）で地域の方と話し合う・集う場所？
道の駅 ・自転車のツアーの休憩所（Wi-Fi?）・BBQの貸し出し

<検討の成果>

<p>○ぶどうの里をPRできる道の駅のような場が市役所近くにあるとよい。</p> <p>○無料 Wi-Fi でサイクリングの人をターゲットにするのはどうか。</p> <p>○河川敷での BBQ 等憩いの場を設けるとよい。</p> <p>○子育てに関して産婦人科がないため、安心して産み育てることができない。</p> <p>○地域の大人との交流で子どもを見守るのはどうか。</p> <p>○柏原の名産である染物手ぬぐい体操を広めるのはどうか。</p>
--

【Cチーム】

<模造紙での記載内容>

※: キャッチフレーズ

自然に恵まれた街 柏原
高井田の公園を整備して（見直して）歴史館を楽しみ、イベントあり、手作りあり等、多くの人に（他市の人も）興味をもってもらえる場所にする。
歴史資料館と横穴古墳のPR
玉手山公園の有効利用
竜田古道の里山公園の有効利用
放置竹林の整備（幼竹を利用し、シナチク作り）福岡県糸島市
亀の瀬地すべり地の有効活用
柏原の自然を写した写真の作品展（市主催のコンクール）応募は市内外
鉄道写真撮影ポイントが多い事のアピール（TV局への売り込み）
東山にモトクロス場
観光農園を作って市外の人からオーナー募集
大和川の夕日の美しさのPR（サンヒル・リビエール2フロビー）
ブドウの観光農園のアピール
教育大学・福祉科学との協同事業（その他）
空室の利用（その他）
笑顔のあふれる街
頭と体を働かせる教室の実施（高齢者の介護予防）
安心・安全の街 犯罪のない街 5件
市内循環バスの継続
柏原病院の診察科目の充実
介護施設の充実
現在行っている子育て支援の継続
ひきこもり支援の継続（ひきこもり支援をしている事のPR）
子ども会 地域の行事等の復活
飲食店の復活
若者が集まる施設があれば
イベントの充実と市外へのPR（例）ワイン祭・花火大会
職場と住まいの近い街
商業施設の取り込み
商店・スーパー等が多く、生活しやすいまち
大型商業施設の誘致
市内の企業のPR
廃校の跡地の企業誘致
地場のブドウをもっとPRする。市全体でブドウ祭を立ち上げ、期間を決め、その間様々なイベントを立ち上げる
地場産業のアピール（個々での販売ではなく、場所を決め大きくアピールする）
ナショナル自転車と共働で自転車のまちアピール

<検討の成果>

- 古墳や大和川の夕日、鉄道スポットは市の素晴らしい資源だが、市外へのPRが足りていない。写真展開催等するのはどうか。
- 観光農園を充実させるのはどうか。
- モトクロス自転車のまちというコンセプトはどうか。
- 脳トレのような介護予防教室開催を送迎付きでやるのはどうか。
- 子育てや引きこもりへの支援は引き続き充実していただきたい。
- 若者が集まれる機会の創出が必要。
- 飲食店の誘致はどうか。
- 市内の魅力ある企業のPR不足がある。市民にもっと知らせるべき。
- 企業との協働が必要。
- 廃校跡地の有効活用は他自治体の真似でもよいので進めるべき。

【Dチーム】

<模造紙での記載内容>

※: キャッチフレーズ

歴史と教育のまち（行政）
廃校利用、私学の小中の設置
バスの運行（行政） ・柏原東高校あと運動場にグランドゴルフ場を、教室は文化教室に！
鳥坂寺の整備
歴史◎柏原市立玉手山公園◎歴史（後藤又べえ）的イベント アスレチック、梅園、劇場（舞台）で発表
人にやさしいまち
アングル（アサメリー）、大和板紙、サラヤ、大寅、堅下ワイン、電動自転車の割引券 ふる里納税の充実→PRする
住民が市の活性化する為に協力する（買い物は市内で）
3万位年2回 プレミアム商品券（ハガキで応募）
地域の仲間づくり
サンヒルの近くにグランドゴルフ（高齢者対象）の施設を作る
バス 1日100円、市内バスの本数を増やしてほしい、土日も運行（運賃有料も可）
緑多く自然豊かなまち
町会毎に緑の育成（助成金あり）
町名が入った植木鉢を設置（例 太子町）
山を利用して季節ごとの木を植える。桜・もみじ
◎里山の桜まつりをもっと充実、◎亀の瀬に道の駅、地下道見学、花見（桜の木を植える）
ぶどう畑（無償）利用者を募る（市以外からも発信する）
地場産業（ぶどう）の利用 つる（リース）、実（ジャム・クッキー・ぶどうジュース）→高齢者の仕事
犯罪の少ない安心なまち
行政と市民が協力し合って取り組む、地域のコミュニティづくり
防犯カメラの充実、市民のパトロールの充実、放送あり（角ごとに止まって発信してほしい）

<検討の成果>

- 廃校に私学の誘致や文化センター機能をもたせる等有効活用をするべき。
- 玉手山公園の整備が必要。
- ふるさと納税で地場産業、企業連携を強化してはどうか。
- プレミアム商品券を発行し、市内の買い物の活性をするのはどうか。
- 里山、さくらまつりの充実が必要。

